

健康で豊かな高齢社会のために 名古屋大学ライフトピア

第165回大幸ライフトピア連携研究会

保健学セミナー

日時：2026年 **11月18日** (水) 18:15～19:45

形式：ハイブリッド（対面+Zoom配信）

会場：名古屋大学大幸キャンパス 本館2階 第2講義室

対象：本学内の大学院生、学部生、教員、医療従事者

目に見えない放射線・放射性核種を画像化する技術

～ がん治療を支える“見える化”の挑戦 ～

総合保健学 バイオメディカルイメージング情報科学 助教

中西恒平 先生



現代医療において放射線は欠かせない存在であり、がん治療では三大治療法の一つを担っている。

しかし、放射線や放射性核種は目で直接見ることができないため、これらを「見える」情報へと変換する画像化・可視化技術は、がん治療を安全かつ効果的に行う上で不可欠な技術となっている。

本講義では、核医学治療をはじめ、放射線を利用したセンチネルリンパ節ナビゲーション手術、陽子線治療などを例に、がん治療を支える画像化技術について紹介する。

また、「目に見えないものを見るようにする」技術が医療にもたらす価値と、その実現に向けた研究開発の取り組みについて解説する。

このセミナーは保健学セミナー（THP養成コース）の単位認定プログラムです。

問合せ先： kawashima.arisa.s9 (@) f.mail.nagoya-u.ac.jp

担当：川島